

JARL

倉敷クラブ報

第278号

2008年10月11日(土)



JARL登録 倉敷クラブ (登録番号31-1-1)

クラブ局 JA4YAB

<http://www.jarl.com/ja4yab/>

クラブ代表者 福岡康男 (JA4XZR)

〒710-0043 倉敷市羽島207-1

TEL086-424-9611

目 次

| | | |
|--------------------|--------|----|
| はじめに | JA4XZR | 1 |
| 2008年運用の記念局情報 | JA4XZR | 3 |
| JA4YAB AWARD VIEWS | JA4XZR | 4 |
| 余部鉄橋と生野銀山の移動 | | 4 |
| ハムフェア2008見学記 | JA4KI | 5 |
| 電話の常識 (61) | JA4KI | 9 |
| お知らせ | | 10 |

次回定例ミーティングのお知らせ

日 時：平成20年12月13日（土18時30分～）

場 所：倉敷南公民館（駐車場あり）

次回以降の定例ミーティング 2月14日・4月11日・6月13日

倉敷クラブの管理するレピータ

JR4WH 439.76MHz（運用責任者：JH4EOO）

JP4YCK 1292.58MHz（運用責任者：JA4XZR）

倉 敷 ク ラ ブ 役 員

| | | | |
|-------------|--------|----------|--------|
| 会長(兼アワード担当) | JA4XZR | クラブ報担当 | JA4AJB |
| 副会長(兼会計担当) | JH4GNE | クラブ報担当 | JA4AJK |
| 副会長(兼監査担当) | JJ4GAU | ミーティング担当 | JR4BXX |
| 庶務担当 | JL4TTY | ミーティング担当 | JG4BCG |
| | | 顧 問 | JA4KI |

クラブ報の原稿はミーティングの2週間前迄にクラブ報担当までに持参またはEメールでお願いいたします 原稿の寸法は表紙の外枠(13.5×21.5cm)です クラブ報担当JA4AJB JA4AJK

クラブ報の配付はミーティング当日持ち帰りを原則としております
ミーティング欠席の場合は代理で受取る方へ依頼されるようお願いいたします

は じ め に

JA4XZR 福岡 康男

仲秋の佳節となりました。今年も全国の皆様をお迎えする「倉敷屏風祭」が10月18日・19日に倉敷美観地区界隈を中心に開催されます。

江戸時代、文明・文政(1804~1829年)頃、倉敷・阿智神社の祭礼は別名で「屏風祭」とも呼ばれていました。町内各家が通りに面した格子戸を外し、自慢の屏風を飾り、花を生け人々をもてなしたといわれます。人々との心のふれあいや語らいを楽しんだ良き昔の思い出をたどり、その伝統を現代に生かすべく倉敷屏風祭が復活されて今年で7回を迎えます。



JARL倉敷クラブでは電波を通じて、倉敷のユニークな「わが家のおひろめ祭」を国内外にPRしています。

今年は8月30日からの交信には、記念QSLカードを発行していますが、10月11日・12日と屏風祭当日である10月18日・19日には、クラブ局である「JA4YAB」の運用もいたしますのでよろしくお願い致します。QSLカードは上記のものを発行します。

このQSLカードは大原美術館から倉敷川をはさんで向かい側にある、国の重要文化財である「大原家旧宅」に昨年展示されて、来場された方々から「古い町屋と21世紀の作家の屏風の取り合わせがユニークだ」と注目された屏風【奇景】を基に作成したものです。

【三瀬 夏之介】この方は1973年生 奈良県出身 京都市立芸術大学・大学院修了。2007年度の大原美術館「ARKO」の招聘作家です。ご承知のように「ARKO」は「若手作家の支援」「大原美術館の礎を築いた洋画家児島虎次郎の旧アトリエ：無為村荘の活用」「倉敷からの発信」の3点をコンセプトとして、2005年度より大原美術館が実施しているレジデンスプログラムです。

今年も屏風祭の初日に、クラブ員有志による屏風めぐりをミーティング担当が企画して下さっています。参加希望の方は倉敷公民館（倉敷市本町）前に午前9時にお集まり下さい。10月18日（土）AM09:00

9月17日の朝日新聞によると【日本一の商家の町並み 暮らしの灯】というテーマで「商家町」として国の重要伝統的建造物群保存地区になっているところから、読者が決める「日本一」に【倉敷市・倉敷川畔】が選ばれました。（18面）

以下は、朝日新聞記事からの引用ですが、「魅力ある町は、個々の町の歴史の文脈に根ざしたものを守り残し、住民が輝き、活力のある町です。倉敷の川沿いの蔵は、かつて船で運ばれた米や綿花の保管蔵だった。この歴史ある蔵の町並みを残し、再生して美観を保っています。」（前野 堯）

9月23日から25日まで、倉敷駅前のビオス通り商店街交差点にある「倉敷まちづくりセンター」1Fの「ビオス憩いの広場」で【～わが街※倉敷のタカラ～『くらしき百景』DVD上映会&ギャラクシー賞受賞記念パネル写真展】が開催されましたので見てまいりました。

私達が誇りに思い、市民みんなで大事にしていきたい 景観・文化・町並みを 地元メディア各社の共同企画で制作され、2年余りの放映の総集編が、全国のCATV局では初の「ギャラクシー賞」を受賞したのを記念して開催されたものです。

テレビで放映中に見た風景や行事も沢山ありましたが、倉敷百景の中から今年度改めて撮影された、身近でステキな風景や、絶妙なアングル・シッターチャンス作品には圧倒させられ、よい勉強になりました。

2008年に運用の記念局情報

【区分】 J1:JARL特別記念局 J2:JARL記念局 NJ:JARL以外の局 A:臨時局

| コールサイン | イベント | 開設機関 | 区分 |
|----------|-------------------------|-------------------|----|
| 8J11BS | 国際ボーイスカウト第1団90周年 | 07.10.19～08.12.31 | NJ |
| 8J1200HR | 千葉県市原市 ちはら台街開き20周年 | 08.03.29～09.01.31 | NJ |
| 8J3NT | 中江藤樹先生生誕400年 | 08.04.01～08.09.28 | J2 |
| 8J7OZE | 尾瀬国立公園誕生 | 08.04.01～08.09.30 | J2 |
| 8N1300WD | 和銅奉獻1300年記念 | 08.04.01～08.10.31 | NJ |
| 8J5OLIVE | オリーブ100年祭 | 08.04.01～09.03.31 | J2 |
| 8N3DNP | 大阪府電波適正利用推進員協議会 | 08.04.25～12.06.16 | NJ |
| 8J63OITA | 第63回国民体育大会 | 08.05.01～08.10.13 | J1 |
| 8J750N | 名取市市制50周年 | 08.05.01～08.11.30 | J2 |
| 8J1AXA | Project KDES 2008 | 08.05.01～09.03.31 | J2 |
| 8J0MYOKO | 妙高市合併3周年 | 08.06.01～09.01.03 | J2 |
| 8J4RUN | 第1回下関海響マラソン | 08.06.11～08.11.16 | NJ |
| 8N0ASTRO | 第20回佐渡国際トライアスロン大会 | 08.07.01～08.09.30 | NJ |
| 8J6ARDF | 全日本ARDF競技大会 | 08.07.01～08.10.26 | J1 |
| 8J5IKUJU | 第32回全国植樹祭 | 08.08.01～08.10.26 | J2 |
| 8J750MCS | 日本対がん協会・宮城県対がん協会 | 08.08.01～08.10.31 | J2 |
| 8N0VF | 第17回全国ボランティアフェスティバルにいがた | 08.08.01～08.09.30 | NJ |
| 8J0140PN | 新潟港開港140周年 | 08.08.02～08.12.31 | NJ |
| 8J3WSF | 和歌山城再建50周年 | 08.08.06～08.12.20 | NJ |
| 8J4HAM | ハムフェスタ笠岡2008 | 08.09.01～08.10.05 | J2 |
| 8N3SR | 第21回全国スポーツ・レクリエーション祭 | 08.09.01～08.10.31 | J2 |
| 8J5KA60 | JARL香川クラブ結成60周年 | 08.09.01～08.10.31 | J2 |
| 8N0CLEAN | 受信環境クリーン月間 | 08.09.01～08.10.31 | J2 |
| 8J11 | 第23回国民文化祭-いばらき2008 | 08.10.01～08.11.09 | J2 |
| 8J1SOKA | 草加市市制50周年 | 08.10.01～08.11.30 | J2 |
| 8N3GENJI | 源氏物語千年紀 | 08.10.01～08.12.31 | NJ |
| 8J5ICT | 地域ICT未来フェスタinとくしま | 08.10.16～08.11.09 | J1 |

[8J's in 2008] より JA4XZR

JA4YAB AWARD VIEWS

de JA4XZR

【今後の市町村の合併予定情報】

| 合併年月日 | 都道府県名 | 新市町村 | | 合併形態 |
|--------------|-------|-------|-----------|-------|
| 2008. 11. 01 | 鹿児島県 | 伊佐市 | いさし | 合併 |
| 2009. 04. | 岡山県 | 岡山市北区 | おかやましきたく | 政令都市 |
| | | 岡山市中区 | おかやましなかく | |
| | | 岡山市東区 | おかやましひがしく | |
| | | 岡山市南区 | おかやましみなみく | |
| 2010. 01.01 | 福岡県 | 糸島市 | いとしまし | 合併 |
| 2010. 03 | 鹿児島県 | 始良市 | あいらし | 合併/市制 |

※ 他にも合併・編入が予定されていますが、市町名の変更が無い場合と新しい市名・町名が決定していない場合は割愛しています。
久し振りに岡山県の登場です。

余部鉄橋と生野銀山の移動

秋らしくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

秋の移動は余部鉄橋その後の見学と生野銀山の見学を計画しました。

鳥取を経由して浜坂漁港にて昼食と買い物をして今新しい鉄橋を造っている

ようなので様子を見に行きませんか・・・

記

- 1、 日 時 平成20年11月 9日 (日)
- 2、 集合時間 午前6時45分集合 午前7時出発
- 3、 集合場所 倉敷駅北口観光駐車場 (チボリ側)
- 4、 会 費 7,500円/人 (昼食・銀山見学科料含む)
- 5、 目的地 浜坂漁港・余部鉄橋見学・
出石ソバ食べ歩き・生野銀山の見学

集 金

会費は10月20日 (月) までに会計担当

若林様 (JH4GNE) に持参して下さい

今年も、昨年と同様に初日の8月23日(土)に見学することにし、22日朝早く倉敷を出発して、昼前に東京へ着いた。

せっかく東京へ行くのであれば、昭和30年代の学生時代に、ついには定期乗車券まで買って通った「世界の秋葉原」へ寄って、孫のおもちゃに使われているモーター、パソコンのマウスボタンの下に使われているマイクロスイッチ、ハンディタイプの掃除機に使われているバッテリー等々を買おうという訳である。最近の秋葉原は、「"萌えー"の秋葉原」とやらで、私たちには理解できない世界のものになっているようだが、私が学生時代の秋葉原は、純粋に電気電子の秋葉原だった。

22日は、都内に宿泊した。夜ベッドでウトウトしていたら、私の身体が転がるような感じの、かなり強い地震があった。震源は茨城県であった。

23日は、8時頃ホテルを出て東京駅へ出た。私がハムフェアの会場である東京ビッグサイトへ行くのに、一番便利なルートとして毎年利用しているのは、都バスの「東16系統」である。予め定期バスの時刻は調べておいたが、東京駅八重洲口の地下へ降りて、荷物をコインロッカーへ預けようとしたら、東京駅で大がかりな工事が行われており、昨年11月に利用したコインロッカーが見当たらない。あきらめて、都バス乗り場のある八重洲南口の方へ歩いていたら、ようやくのことでコインロッカーが見つかり荷物を預けた。東京駅八重洲南口には8時半頃に着いた。

都バスのりば①には、行先表示が「東京ビッグサイト」のバスが停車していたので、200円を運賃箱に投入して乗車した。バスは8時31分に発車した。土曜日のためかあまり混んではなく、途中で降りる人があって座ることができた。いくつかのバス停でしばらく停まって時間調整をしながら、東京ビッグサイトへは、9時10分過ぎに到着した。

会場は、昨年までと同じく、東京ビッグサイト西2ホールで、バスを降りてバス通りを横断してまっすぐ進み、西展示場入り口を入ったところだった。

開場まで50分近くあるのだが、入り口のゲートの前には、既に大勢の人達が、ジグザグに造られた待ち行列に並んでおり、ゲートの右横の入場整理券窓口にも何名かの人が並んでいた。開場時刻が近づくと余計混雑するので、入場整理券窓口に並んで入場券を入手した。券番はNo.011354だった。窓口への通路の近くの机の上に、沢山積み上げてあったガイドブックを貰った。

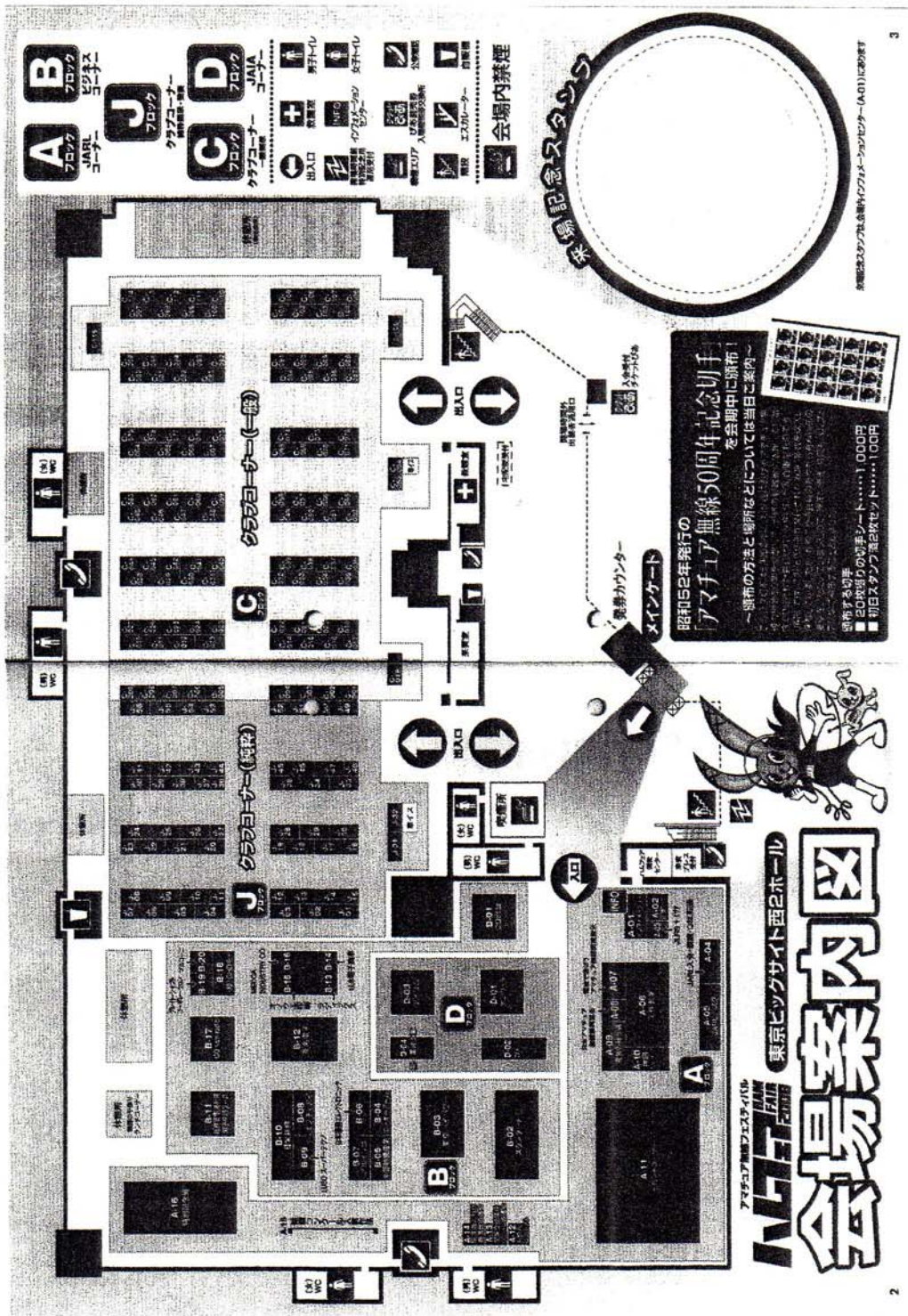
入場券の上部には、コールサインと氏名を記入する欄がある。西2ホールへ入ってすぐのところいくつかあるベンチに座って、ボールペンをバッグから取り出し、JA4KIを大きく書き、JA1BRPを付け足しに小さく書いて、胸ポケットへ挿した。

10時近くになり、開会式が始まった。入場を待っている人が沢山いたが、その人達の向こうで行われている開会式の模様を写真に撮った。エスカレーターで2階のロビーへ上がり、上からズームを使つての撮影もできた。毎年やっている3階からの撮影は、先日事故を起こして全国的に有名になったエスカレーターが、停まったままになっていて、白いパネルで囲いがしてあり、使用禁止になっていたもので、今年は上がれなかった。

テープカットの後、開会式の後片付けが終わり、入場ゲートの整理ができたところで、入場が始まった。10分位待って、入場者の行列がかなり短くなって折り返しがなくなったところで、行列に並び入場した。

JARL Webによると、初日の8月23日の入場者は、18,000人で、二日間の入場者との合計は29,000人であったそうだが、感じとしては、もっと多かった様な気がした。

ガイドブックによれば、ハムフェア2008は、6つのコーナーに分けられて



アモリベイエリア50周年記念
東京ヒックサイト西2ホール
会場案内図



昭和52年発行の「アマチエア無線50周年記念切手」(A01)にのみ有効

いる。

AブロックはJARLコーナーで、A-01からA-16まで16のコーナーがある(昨年より1少ない)。A-11のイベントコーナーでは、二日間にわたって、11時から16時頃まで、プログラムに従って、10のイベントが行われる。

Bブロックはビジネスコーナーで、B-01からB-20まで20のコーナーがある。B-17のCQ ham radioのブースでは、二日間にわたって6つのセミナーなどのイベントが行われることになっており、会場外の東京ビッグサイト会議棟6F 601会議室では、23日のみ第3級・第4級アマチュア無線技士国家試験の直前模擬テストが行われる。

Cブロックはクラブ(一般展示コーナー)コーナーで、C-001からC-115まで115のコーナーがある(昨年より3多い)。

Jブロックはクラブ(純粋展示・発表コーナー)コーナーで、はJ-01からJ-56まで56のコーナーがある(昨年より5多い)。

DブロックはJ A I Aコーナーで、D-01からD-04まで、J A I Aの7社の中から4社が出展している(昨年より1少ない)。

他に、FOODコーナーとして、飲食物を販売する会社が2社入っている(昨年より1社多い)。

また、同じ東京ビッグサイト会議棟6F 605会議室で、日本無線協会が、23日のみ、当日受験申請を受け付けて、試験終了約1時間後に試験結果が発表される、第3級・第4級アマチュア無線技士臨時国家試験を行っている。

会場へ入って最初に、入ってすぐ左側にあるAブロックのJARLコーナーのインフォメーションセンターで、ガイドブックの3ページに記念スタンプを押した。続いて、工作教室へ行ったら、ミズホ通信の高田社長にお目にかかれた。Q S L転送のブースでは、持参したJARL経由で送るQ S Lを、受け箱へ入れた。

JARDのブースでは、布製のトートバッグをくれて、中にはB5のシートホルダーに収められたリーフレットと、かわいい団扇が入っていた。このトートバッグは、各ブースを回ってカタログ類を貰って入れるのに大変重宝した。

次に入り口に近い、Aブロックの近くにあるDブロックのJ A I Aコーナーを見たが、詳しく見るといつものごとく悪い虫が起りそうなので、見たのか見てないのか分からない様な見方 hi をしながら、各ブースを写真に撮った。C★MET(コメットアンテナ)とKENWOODのブースでは、かなり大きな紙製(ストラップは繊維の編紐)のトートバッグに、製品カタログが入ったものをくれた。

J A I Aコーナーの隣のBブロックのビジネスコーナーへ行った。ここは、少し詳しく見た。スタンダードのブースには、JH4JQCさんの息子さんのJE4HBP(JA1AGS)さんがおられるはずであるので、彼を探しながら広いブースを巡っていたら、元気なお姿をついに発見した。丁度見学者と話をしておられたので、まず彼のお姿を写真にとって、しばらく待ってお話しすることができ、おすすめの今年の新製品について何うことができた。ビジネスコーナーの反対側の壁際には、Aブロックの続きがあり、電波適正利用推進協議会のブースでは、リーフレットがA4のシートホルダーに入ったものと、孫が喜びそうなNHKの小さな団扇をくれた。

その壁の続きには、絵画コンクールの入賞作品が展示されていた。

その先には、特別記念局8J1Aの運用コーナーがあった。現在の運用周波数が白板に書いてあったが、残念なことに144MHz帯はAMでの運用だったために私のトランシーバーでは、交信することができない。FMでの運用周波数を見ながらV・UHFのFMハンディートランシーバーを取り出して、430MHzと1200MHzの2バンドで、JA4KI/1とJA1BRP/1でQSOすることができた。

次のコーナーへと歩いているところで、JARLの理事の方とお目にかかり、現在中国地方で行われている、中国地方選出理事選挙のことについてお話しし

た。

12時近くなるとレストランが QRM になるので、早めに食事に行くことにして、会場を出て会場のすぐ前のレストランへ向かったが、会場入りロゲートの横にある入場整理券の発券所には、まだかなり長い行列ができていた。会場の建物を出てすぐの所にある、ニュー・トーキョーで食事をした。去年は、私の隣の席に着席しようとした客が、着席時にトレイを傾けすぎて、トレイに載せていたビールの入っているタンブラーを倒し、私の持っていたダイヤモンドアンテナの大きなトートバッグの中へ、大量のビールを注入されたのには閉口したので、今年は隣に席のないところに座った。しかし今年も昨年同様に、私からあまり遠くない席で、ビールの入っているタンブラーをトレイからテーブルへ落として、テーブルの上が、大変なことになったのを目撃した。もしかしたら、昨年と同じ客かも知れない hi。食事をしている内に、だんだんと混み合ってきて、私が出る時には、入り口に長い行列ができていた。

食事が終わって会場に戻り、Bブロックのビジネスコーナーから見ることにした。東京ハイパワーのブースでは、団扇をくれた。

Jブロックのクラブコーナーの純粋展示・発表コーナーでは、我が母校のブースへ立ち寄って、置いてあったノートへ記名した。2名の後輩が座っていたが、学生ではなく卒業生で、その中のお一人は J L 1 L N C さんで、私の聞き間違いでなければ、1985年入学とのことだったので、親子の様に年が離れていた。昔話をして写真を撮らせて頂いて別れた。

Cブロックのクラブコーナーの一般展示コーナーも、ブースを一つ一つのぞき込んで歩いた。

昨年までは出ていたのに、今年は見当たらないブースが二つほどあり、ガイドブックを何度も見たり、丁寧に見て歩いたりしたが、やっぱり無かったので、そのブースでお目にかかることを楽しみにしていた方には、お目にかかることができなかった。

JブロックとCブロックのクラブコーナーは、真ん中にある通路を挟んで、掃くように全部見学し、その後今度は一枚のパネルに、ごく一部のものを除いて、パネルの背中合わせに片面に1~4ずつ割り当てられているブースを、パネル単位で、ブースの番号の若い方が写真の手前になる様に、全部のブースを写真に撮った。

ブースを回って歩いている途中、8のOMにお目にかかったので、毎年持参している古切手をお渡しした。

トイレへ行くときに、入りロゲート近くで、1977年に発行されたアマチュア無線50周年の記念切手を販売しているのが見えた。10名位の行列ができていたが、以前買ったものと同じもの様だったので、買わなかった。

時計を見たら、私が会場を出る予定の時刻までまだ若干の時間がある。何か忘れ物はないかと考えたところ、アマチュア局の再免許申請書の新しいものを持っていないことを思い出したので、CQ出版の売店で買った。

もう忘れ物はなかりうと、あたりを見渡していたら、以前 J A R L の理事をなさっておられたOMにお目にかかった。何うと私よりも一回り近く年上であられるのだが、誠にお元気で、元気であるための秘訣を、しばらくの間伺うことができた。

帰りの時間が近くなったので、満足感の余韻を楽しみながら、会場を出た。

朝とは逆のルートで、東京ビッグサイト13時43分発の都バスに乗って、東京駅八重洲口へ戻り、新幹線のひかり377号で岡山へは19時15分に帰った。

地方からハムフェアに参加すると、年金生活者の私には、経済的負担は相当なものになるが、ハムを楽しむための必要経費だと思っている。JRの企画切符などをうまく利用して、できるだけ負担を減らして、来年8月22日(土)・23日(日)のハムフェアも是非見学したいものと思っている。

◎携帯電話番号ポータビリティ(Mobile Number Portability)

固定電話では、昔から、電話などに変更があっても、番号を変えずに前の番号のまま使うことを「同番移行」と言っていて、番号が変わらないので、誠にありがたいものでした。

NTTがまだ日本電信電話公社と言われていて、交換機が今のように全部電子交換機に切り替えられる前は、いろいろな電話交換機が混在しており、その為に新しい電話サービスを受けようとする、当時の最新式の交換機しかその新サービスに対応しておらず、新サービスを希望した電話を、最新式の交換機に收容替えて対応したものでした。その為に、最新式の交換機に割り当てられている電話番号に変更され、当分の間は不自由したものです。私のところも、422-1057が424-1057に変えられてしまいました。

携帯電話の世界では、以前は、電話番号は電話機そのものについているものようになっており、機種変更するたびに、番号まで変わるのが当たり前のようになっていました。次々と番号を変えて、よくないことをする人達には好都合だったのかも知れません。hi

しかし携帯電話の普及によって番号が足らなくなって再割り当てが行われ、現在では、「090」と「080」が携帯電話の識別番号になっているのはご存知のとおりですし、機種変更しても番号を変えなくても済むようになり、利用する側の利便や、各電話事業者(電話会社)の思惑などから、電話事業者を変更しても「同番移行」できるようにという動きがあり、ついに2006年10月24日から、番号を変更しなくても電話事業者を変えられるという、「MNP」が利用できるようになりました。

このMNPは、ハード的には大変なことをやっており、電話事業者も大変な負担を負うことなのですが、「他社の客を自分の会社へ引抜ける」ということで実現しました。

実際にA社からB社へMNPする方法の大略は次のとおりですが、詳しくは各電話会社のMNP担当の無料電話へお尋ねください。

① A社のMNP担当へ電話して、「MNP解約」することを伝えて、「MNP予約番号」を教えて貰う。MNP予約番号は10桁の数字のみの番号で、解約する携帯電話にメールでも通知される。MNP予約番号の有効期間は2週間で、もしその間にB社への加入手続きを行わなかった場合は、改めてA社へ電話して、MNP予約番号を再発行して貰う。料金は不要。

② B社の取り扱い店へ行って、お気に入りの機種を選定し、MNPで転入することを伝え、「MNP予約番号」を示して加入手続きをする。新しい電話機を受け取ったその時から、すぐ旧番号のまま使用することができるが、費用は機種やサービス内容によってそれぞれ異なる。

この時点でA社とは自動的に解約される。

③ 費用は、MNPだけについていうと、MNP転出予約手数料として、税込み¥2,100がA社からの最後の電話代と共に請求されるが、その他のサービス契約解除料とか解約料などは、それぞれの電話会社の入っているプランや、その契約満了期間による時期によって、大きく異なることがあるので、A社へ尋ねて得になる時期で転出するようにするとよい。

④ 当然のことだが、A社の電話のメールアドレス(ドメイン名が変わるため)・各種のサービス・取得していたポイント・ダウンロードしていたコンテンツなどは、無くなったり使えなくなるので、必要なものは、新たにB社と契約したり、ダウンロードすること。

お知らせ

◎ アマチュア無線局の電波利用料が引き下げられました

平成20年5月30日公布の法律第50号「電波法の一部を改正する法律」が施行され、10月1日から、今までアマチュア局は、免許の応当日から1年間500円だった電波利用料が、300円に値下げされました。

その他の改正点は、新しく納付委託制度が導入され、来年4月1日からは、納付令書によって、コンビニエンスストアなどでも納入できるようになります。

なお、全納によって、免許の際に5年分(4年分前納)を納付している局に対しての還付の通知は、今月以降行われます。

◎ アマチュア無線技士国家試験

・第一級・第二級アマチュア無線技士

試験地 大阪市、広島市、松山市など全国11都市

試験期 第一級アマチュア無線技士 12月13日(土)

第二級アマチュア無線技士 12月14日(日)

試験科目及び試験開始時刻 一・二級共に 法規 09:30

電気通信術 11:40

無線工学 13:00

試験日時は、試験施行の都合により変更されることがありますので、申請後に送付される受験票で確認してください。

申請書の受付期間 10月1日(水)から20日(月)まで(消印有効)

なお、次回の一・二級アマチュア無線技士の国家試験は、現在未発表ですが、例年の予定から推測すると来年4月で、申請は来年2月の予定です。

・第三級・第四級アマチュア無線技士

試験地毎の試験期 三・四級共に 大阪 2008年11月16日(日)

12月14日(日)

2009年 1月18日(日)

広島 2008年11月16日(日)

2009年 1月18日(日)

松山 2008年11月16日(日)

試験科目は、法規と無線工学(同時実施)で、試験開始時刻は、三級は13:00から、四級は10:30と13:30の2回ありますが、申請後に送付される受験票で指定されて通知されますので、ご自分の受験票をご覧ください。

申請書の受付期間

2008年11月期 既に終わっています

12月期 10月1日(水)～20日(月)

2009年 1月期 11月1日(土)～20日(木) (消印有効)

各級共に、このほかの詳しいことについては、本誌4月号の「平成20年度アマチュア無線技士国家試験案内」をご覧ください。